

すくすく のびのび いきいき

令和4年11月 第38号 発行：赤穂市教育委員会 ☎ 0791-43-6857 FAX 0791-43-6895

自然学校の思い出

赤穂小学校

【遊具づくり】

班のメンバー全員で「何を作るか?」「何本木材が必要か?」「どう組み合わせるか?」を相談しながら、ブランコやすべり台等の遊具づくりに挑戦しました。もうちょっと改良したかった…、時間が足りないくらいでした。

【カートンドックとカレーブル】

2日目は、「自炊」の日でした。朝ご飯は、パンにキャベツとウインナーを挟み、アルミホイルでまいたものを牛乳パックに入れて1~2分程度焼き上げました。昼ご飯は、個人でカレーブルに挑戦。食事を自分で準備する体験をしました。食事準備のたいへんさを体験できた1日でした。

【つながりタイム】

夕食前にロッジの広間に集まり、1日を振り返る時間です。「自分自身の頑張り」「友だちの頑張り」に目を向け、みんなでつながる時間でした。



城西小学校

児童の考える「壁」とは、今の自分を見つめ直したときに感じられる自身の「課題」のことだと話し合いました。自然学校へ行く前、児童には「男女の壁」「人任せの壁」「前に出られない壁」「自分勝手な壁」などがありました。しかし、自然学校での感動体験を通して、児童は一つ一つの壁を見事打ち破り大きく成長することができました。

特に、児童の成長を感じられた活動は「隠れ家づくり」です。活動のはじめは、なかなか上手く丸太を組み合わせることができませんでしたが、どうす

れば上手くいくのかを考え、一人一人の思いを班で伝え合うことで、少しずつ思い通りの隠れ家をつくることができるようになりました。

隠れ家が完成したときには、ハイタッチを交わしたり、笑顔で拍手をしたりと感動を共有することができました。仲間と力を合わせて、一つのものをつくり上げていく過程で、城西っ子48人は困難な壁に立ち向かう強さを手に入れることができました。

これからの中学校生活も仲間と力を合わせて様々な壁を乗り越えてくれると感じています。



『第12回赤穂シティマラソン大会

第1部（小学生・ファミリーの部）』を開催しました

10月10日（月）“スポーツの日”に、赤穂城南緑地において「第12回赤穂シティマラソン大会第1部（小学生・ファミリーの部）」を開催しました。

赤穂シティマラソン大会は、前回、前々回と新型コロナウイルス感染症の流行により“オンラインマラソン大会”として開催しましたが、今年は何とか「子どもたちに走る楽しみを味わってほしい」という実行委員会の熱意から感染症対策に工夫を重ね、3年振りにリアル大会を行うことができました。

開会式では、小川拓夢さん（6年生）が『応援してくれる方に感謝の気持ちを忘れず、最後まで走りぬくことを誓います』と力強い選手宣誓を行い、1年生から6年生の449名の小学生ランナーが、

沿道の応援を受けながら城南緑地内の2kmのコースを精一杯走りました。

ファミリーの部には、52組の親子が出場。親子でしっかりとタスキを握り、1.5kmのコースを一生懸命駆ける姿は微笑ましくも感動的であり、親子の絆を確かめ、高め合う機会になったと思います。小さなランナーの皆さん、ありがとうございました！

※（第2部：ハーフ、5km、中学生、ファンラン、車イスの部は、11月13日（日）開催）



SPORTS TOPICS

8/28 赤穂義士杯青少年柔道大会

「第16回赤穂義士杯青少年柔道大会」が、3年振りに総合体育館にて開催されました。

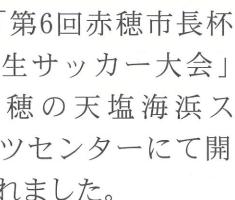
市内外より中学男子16チーム、中学女子12チーム、小学校33チームが参加し、日頃鍛えた技術と精神力をぶつけ合いました。



9/17 赤穂市長杯小学生サッカー大会

「第6回赤穂市長杯小学生サッカー大会」が赤穂の天塩海浜スポーツセンターにて開催されました。

台風の接近により、2日間の予定を1日に短縮しての実施となりましたが、市内外より20チームが参加し、ピッチ狭しと駆け回りました。



9/3 ニュースポーツ大会（囲碁ボール）

年齢や体力に関わらず、誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツの普及、推進の取り組みとして、赤穂市民総合体育館で「囲碁ボール大会」を開催しました。

各地区スポーツクラブ21を中心に、17チーム57名が参加し、赤穂市スポーツ推進委員による「みんなの体操」でしっかりと身体を動かしたあと、戦

10/8 ランニングクリニック&チャレンジ記録会

アトランタオリンピック入賞などの経験を持つ、千葉真子さんを講師に迎え、赤穂シティマラソン大会出場者向けに「ランニングクリニック」を陸上競技場にて開催しました。

大変明るいキャラクターの千葉さんに、会場は終始楽しい雰囲気に包まれ、参加者は大会での好記録を目指して、熱心に指導に耳を傾けていました。

クリニックの後には、10km・5km・3kmの種別に分かれて、タイムトライアル「チャレンジ記録会」を行いました。参加者にはWEB記録証が発行され、今後さらに記録向上を目指して練習に取り組んでもらいたいと思います。



略と技術を競い合い楽しみました。

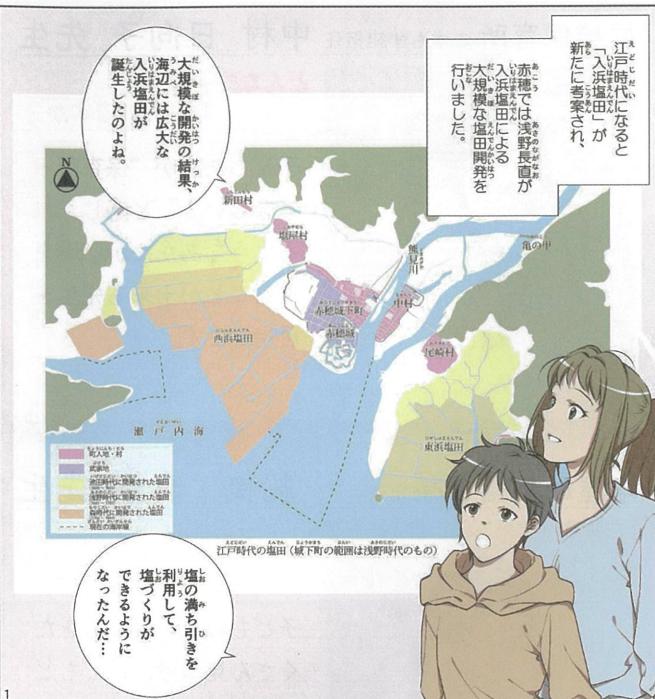
教育委員会では、囲碁ボール以外にも様々なニュースポーツの用具を無料で貸出しています。お問い合わせください。



やってみよう！

インターネットで調べ学習

赤穂の塩づくり



（赤穂市日本遺産ストーリーブックより）

令和元年5月、赤穂の塩づくりに関するストーリー『日本第一』の塩を産したまち 播州赤穂が日本遺産に認定されたことをご存じですか？

これを受けて発足した赤穂市日本遺産推進協議会では、市民に広くこの日本遺産を知ってもらうため、小中学校児童生徒向けの赤穂市日本遺産ストーリーブックを制作しました。この書籍では、赤穂の塩づくりについて、マンガを用いてわかりやすく解説しています。

また、市内に残る赤穂塩業関係史料のデジタルアーカイブサイト赤穂の塩づくりの記憶を立ち上げました。古文書、絵図、地図のほか、製塩施設の設計図や当時の写真など、合計約10,000点が収録されています。またこちらも「学ぶ」ページが用意されており、調べ学習や研究に利用できるようになっています。

両サイトとも、下のQRコードからアクセスできますので、ぜひご活用ください！



ストーリーブック

赤穂の塩づくりの記憶



■新教育委員のごあいさつ

「心豊かな子どもの育成を」

教育長職務代理者 大河 龍生

「豊かな心を育てる」という言葉をよく耳にしますが、心が豊かであるとはどういうことでしょうか。

私は、幸せであると感じることが心を豊かにすることに通じると考えています。

人が幸せを感じるには、4つの因子が影響していると言われています。

1つ目は自己実現と成長（やってみよう）の因子、2つ目はつながりと感謝（ありがとう）の因子、3つ目は、前向きと楽観（なんとかなる）の因子、そして4つ目は独立と自分らしさ（ありのまま）の因子です。

人は4つの因子が阻害されると、他者や社会との関わりを拒絶して引きこもったり、うまくいかないことを他人や社会のせいにして問題行動を起こしたりするかもしれません。また、何事にも悲観的になり、鬱になったり命を落したりするかもしれません。

しかし、4つの因子が満たされていれば、自ら



積極的に人や社会とつながりをもち、社会の中で自分をいかしていくことができるでしょう。また、他者に目を向け、共によりよく生きていこうという前向きな気持ちをもつことができると思います。

未来を担う子どもたちが、自己実現のために前向きな姿勢を忘れず、他者とのつながりの中で自分らしく生きていく環境を整えていくことが、私たち大人の使命です。そのため学校と地域、家庭がそれぞれの立場で考え方を協力し合いましょう。そして、子どもたちを取り巻く様々な問題に対して、迅速かつ丁寧に、そして粘り強く対応していきましょう。

私は、教育委員として、学校と地域と家庭をつなぐ架け橋となり、子どもたちの心豊かな成長の一助となるよう取り組んでいきたいと思います。

がんばれ! フレッシュ先生!

塩屋保育所 あか組担任

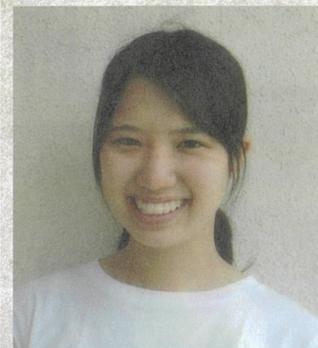


本城 瑠莉 先生

先生になっての感想は?

キラキラ笑顔の子どもたちに囲まれて、たくさんのパワーをもらい、楽しく充実した毎日を過ごしています。

尾崎保育所 こすもす組担任



中村 日向子 先生

どんな先生になりたいですか?

子どもたちが“保育所って楽しい!”と感じられるようなあたたかい場を作ることが出来る先生を目指します。

赤穂幼稚園 みず組担任



土井 美月 先生

最近うれしかったことは?

初めはおとなしくあまり話さなかった子が、「先生見て!」と嬉しそうに絵を見せてくれたことです。

塩屋幼稚園 みず組担任



船曳 真帆 先生

どんな先生になりたいですか?

子どもの良いところをたくさん見つけ、子どもと一緒に、私自身も成長できる先生になりたいです。

赤穂小学校 2年2組担任



草地 貴幸 先生

先生になっての感想は?

先生になってから、社会は変化しても、子どもの笑顔はいつも輝いているなど感じています。

御崎小学校 2年1組担任



谷中 俊哉 先生

どんな先生になりたいですか?

子ども一人一人に温かい眼差しを向け、どの子にも寄り添いながら良いところを伸ばしていくける先生になりたいです。

赤穂中学校 2年2組担任



奥野 雄大 先生

先生になりたいと思ったのは?

中学時の先生の人間性に憧れ教員を目指しました。日々、同僚の先生方から学び、少しでも近づきたいです。

赤穂東中学校 3年国語科



川口 知里 先生

どんな先生になりたいですか?

まだまだ未熟な部分がありますが、子どもたちと成長していくける先生になりたいです。